

事業所名 グループホーム悠遊荘

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和 6年 8月21日（水）14時 ～ 15時		
参加者		議 題
民生委員	1名	<ul style="list-style-type: none"> • 7月・8月活動報告 • ヒヤリハット報告 • 研修報告 • 身体拘束適正化検討委員会 • 質疑応答
老人会	0名	
地域住民の代表者	2名	
利用者	1名	
市職員	1名	
地域包括支援センター職員	0名	
事業所	3名	
会 議 録		
1. 自己紹介		
2. 7月、8月の活動報告		
7月		
毎週（月、木）A様 訪問マッサージ		
1日（月） 往診		
3日（水） 訪問看護 H様 訪問歯科口腔ケア		
5日（金） M様 訪問マッサージ		
7日（日） 七夕会 お弁当		
10日（水） 訪問看護 N様 訪問歯科		
12日（金） M様 訪問マッサージ		
15日（月） M様 誕生日会		
16日（火） A様 しなのクリニック受診		
17日（水） 訪問看護		
19日（金） M様 訪問マッサージ		
24日（水） 訪問看護		
26日（金） N様 整形外科受診		
M様 訪問マッサージ		
30日（火） N様訪問歯科		
31日（水） 訪問看護		
8月		
毎週（月、木）A様 訪問マッサージ		
3日（土） N様 陶生病院入院		
5日（月） 往診		
6日（火） 理美容		

- 7日(水) 訪問看護 H様 訪問歯科口腔ケア
- 11日(日) N様 陶生病院退院
- 13日(火) S様 陶生病院受診
- 14日(水) 訪問看護
- 17日(土) A様 しののクリニック受診
- 20日(火) N様 認定調査
- 21日(水) 訪問看護 運営推進会議
- 27日(火) 訪問歯科 M様 N様 予定
- 28日(水) 訪問看護 予定

3. ヒヤリハット

① 7月11日(木) 12時20分 N様 居室

昼食後、下膳で訪室すると食事用のサイドテーブルが斜めに傾き、N様の体も傾いていた。圧迫骨折でギプスを着けているので姿勢を直すことができなかつたと話される。ベッドからのずり落ちが無くホッとする。

7月15日(月) 15時 K様 トイレ

車椅子を自走して職員が目を離したすきにトイレに座っていた。バルーンをつけているので引っ張りカテーテルが外れる可能性があった。

7月27日(土) 11時 M様 浴室洗い場

シャワー後 立ち上がり1.2歩一緒に歩いたところで足が滑りふらつく。床が濡れていたのが原因だが、身体を支えていたので転倒しなかつた。

4. 外部研修

7月19日(金) やすらぎ会館 瀬戸介護事業連絡協議会主催
 講師 合同会社 あすわひのき 下鶴敬之様
 「災害時(BCPの検証)の訓練をしてみましょう」
 ～震度5強が発生後の初動は?～

5. 内部研修

7月21日(日) 外部研修を出席者に周知する。

- 1 14時に震度5強の地震があったら、各々、自分がどう行動するか最初に何をするのかを話し合う。
- 2 悠遊荘のBCP(業務継続計画)について知る。
(自然災害、感染症)

8月14日(水) 巨大地震注意のニュースがあり 南海トラフ地震に備えての確認

- 1 大型家具の固定 (高い所に物を置かない。)
- 2 防火カーテン、消火器の設置

3 備蓄品

- ・ 6, 身体拘束適正化検討委員会
「身体拘束禁止規定と高齢者虐待」

7. 質疑応答

Q:スタッフは何人ですか？

A:15 名いますが、24 時間体制の交代勤務なので日中は多くて 4 名です。

ご意見 今回は地震を含めた自然災害に対しての意見交換ができました。

- ・ 自分自身 大きな災害は未経験なので、おこった時はどう動くか想像できない。

施設は BCP（業務継続計画）に沿い、協力して行動する。

地域の方へ、浸水時は施設が高台にあるので避難場所にして下さい。（柴田）

- ・ 自然災害（特に地震）は突然おこり、どうしようもないが来ても困らないよう準備だけはしておく。

ガラス窓に飛散防止フィルムと緊急トイレの準備を早急を実施予定。（柴田）

- ・ 高齢者を抱えているので対応が大変だと思う。
- ・ 9 月 1 日（日）9 時より交流センターで防災訓練があります。

応急処置の講習もあるので都合がつけば参加してください。

- ・ 職員が助け合い、情報交換する事でストレスフリーの職場にすることが大事。
- ・ 口頭だけでなく書面での情報伝達は必要。アンダーラインやマーカーでわかりやすくする。

次回開催予定 令 6 年 10 月 23 日（水）